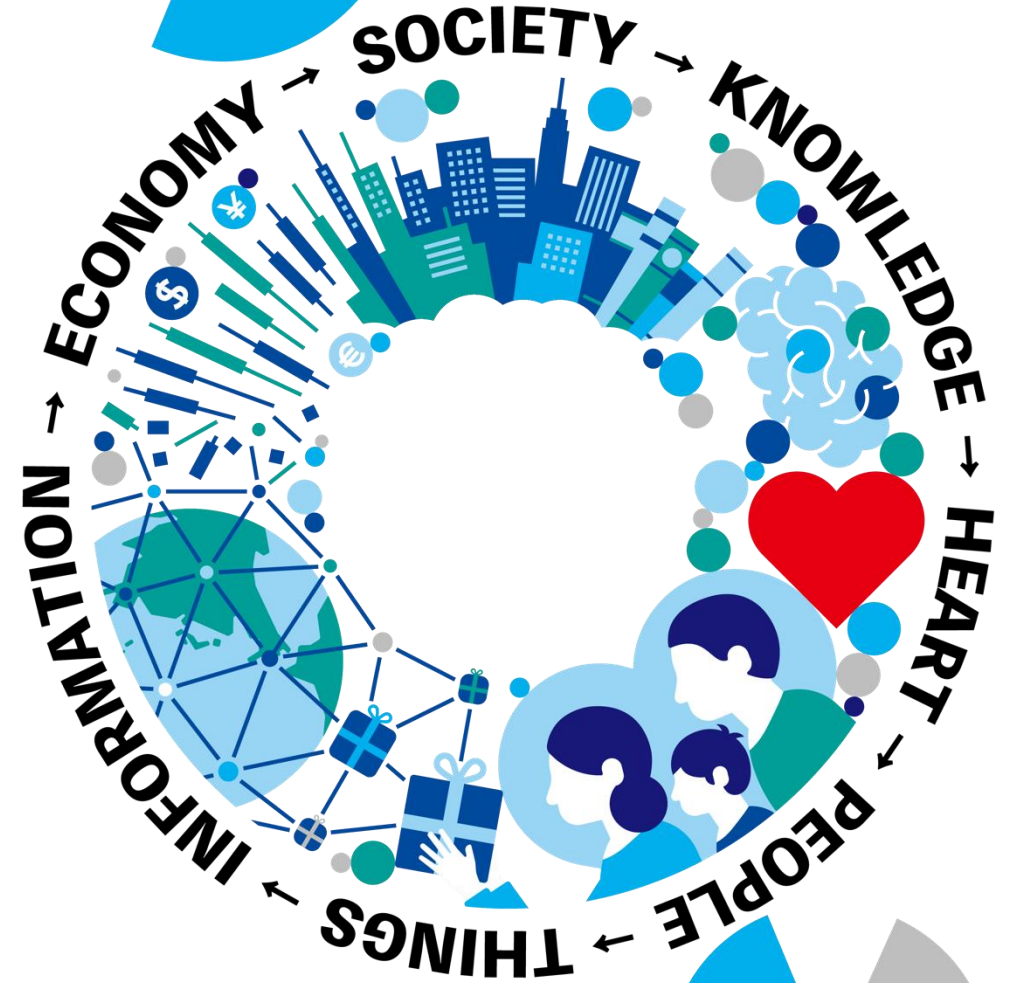


Japan Mobility Show Bizweek 2026

2026年9月18日
企画概要説明会



自動車産業は幅広い分野に関係する「基幹産業」として日本経済へ貢献 雇用・外貨獲得・納税など、国内産業の維持・発展を支える

	自動車産業	日本全体の中での位置付け
規模 (製造品出荷額)	約 <u>70</u> 兆円	GDPの約 1 割 (製造業の約2割)
雇用 (就業者)	約 <u>550</u> 万人	全産業の約 1 割
輸出/外貨獲得 (貿易黒字)	約 <u>20</u> 兆円	資源輸入25兆円の大半を賄う (国全体の貿易収支は▲5兆円)
納税 (ユーザー+企業・就業者の納税)	約 <u>15</u> 兆円	税収の約15%
経済波及効果 (全産業への波及効果)	<u>2.5</u> 倍	全産業トップ ^o (全産業平均は1.77倍)
設備投資・研究開発	約 <u>7.5</u> 兆円 (設備投資：3.3兆円、研究開発：4.3兆円)	全製造業の約3割

ビジネスの出会いを生むプロセスイヤーと未来のワクワクを届けるショーイヤー 新しい仲間との繋がりと、未来に向けた共創を“通期”で推進

ビジネス向けイベント

Japan
Mobility Show Bizweek

モビリティ社会構築に向けて
企業同士の連携強化を図るビジネスイベント

『未来を創る、ALL JAPANの共創の場』



ショーケースイベント

Japan Mobility Show

ビジネスイベントでの企業同士の繋がり継続と
生活者へモビリティの未来を伝えるショーイベント

『未来のワクワクを、探しにいく場』



Process Yearで生まれた共創が、Show Yearで実績として体験できる。
その成果を起点に、共創が掛け合わさり、さらに大きく広がっていく。

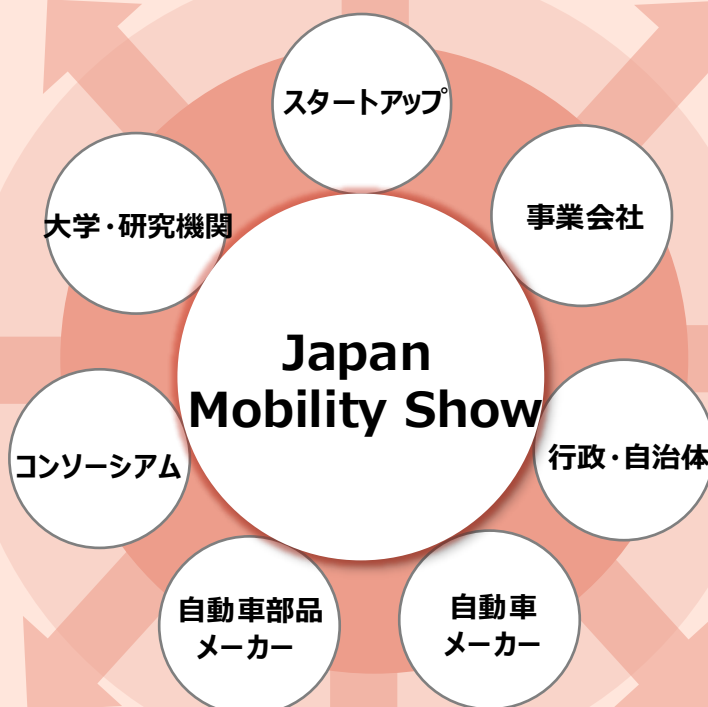
Process Year
ビジネス向けイベント

Japan
Mobility Show Bizweek



Show Year
ショーケースイベント

Japan Mobility Show



日本の「底力」を高め、「社会実装」へつなげる

モビリティ産業を拡張する仲間を増やし、社会課題の解決、 新たな価値創造を社会・生活者へ届けていくことを目指す



Japan Mobility Show における共創実績

Japan Mobility Show
Bizweek 2024 実績

未来共創プラットフォーム
Meet Up Box 累計実績
※24年8月20日～26年8月26日まで

参加企業数

203 社

うち、スタートアップ

145 社

マッチング件数

866 件

登録アカウント数

約 2,300 件

累計オフアー数

約 4,800 件

Japan Mobility Show Bizweek 2026

10/13 火 14 水 15 木 16 金 幕張メッセ

それぞれの領域を越えた出会いを生み新たな共創を推進

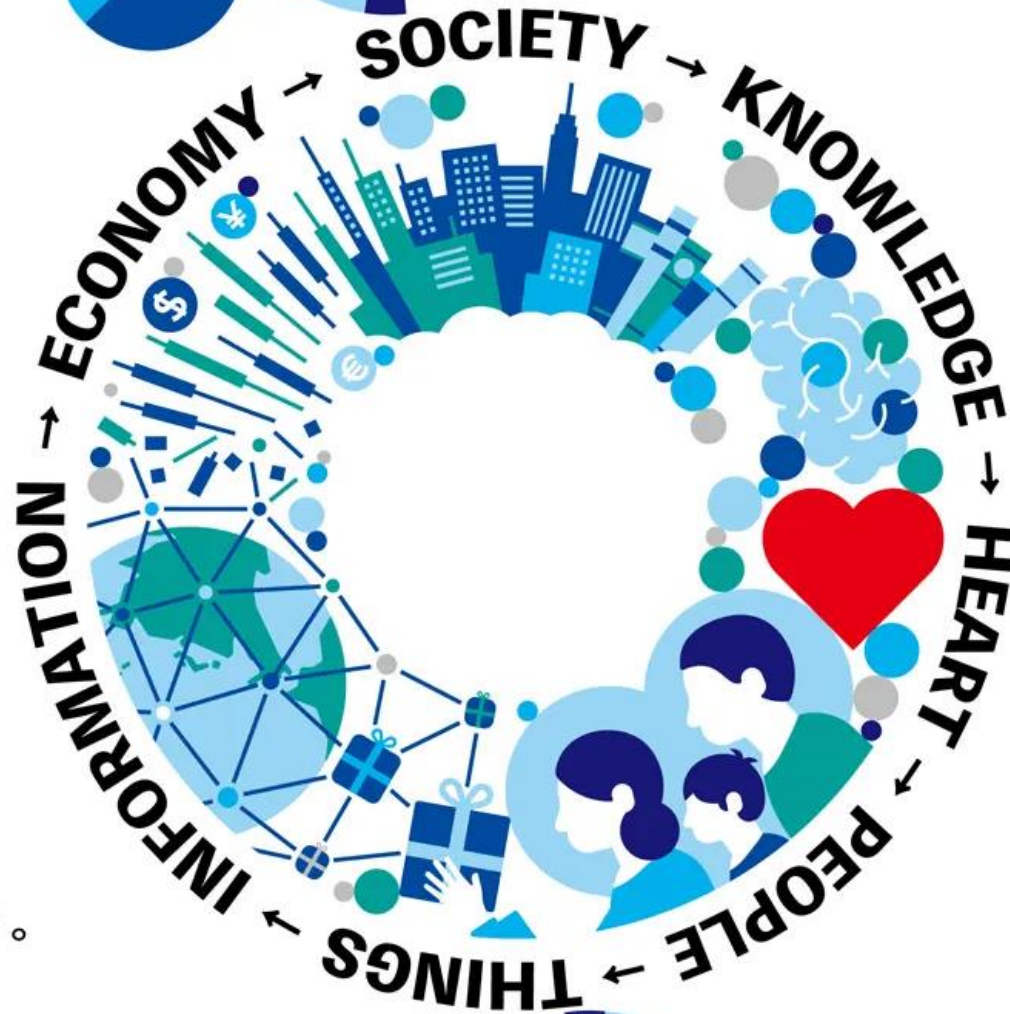
併催イベント:



知が動けば、心が動く。
心が動けば、人が動く。
そうして経済が、
社会が動きだす。

一つひとつの連鎖で
絶えずかたちを
変えているこの世界。
それを突き動かすのは、
期待であり、意思であり、
挑戦だと思う。

さあ、動こう。つながろう。
ワクワクする方へ、
未来を動かしていこう。



あなたが
動けば、
世界が
動く。

**Your move
moves
the world.**

7つの「MOVE」をテーマに 産業の枠を超えた事業共創を推進



MOVE Knowledge

学びと協働を進化させ、
可能性を広げる挑戦



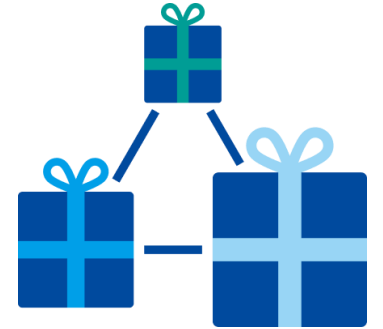
MOVE Heart

感情や共感を生み、
世界をワクワクさせる挑戦



MOVE People

人の移動、行動、
選択を変える挑戦



MOVE Things

モノの流れを革新し、
世界の循環を変える挑戦



MOVE Information

データと知をつなぎ、
価値を生み出す挑戦



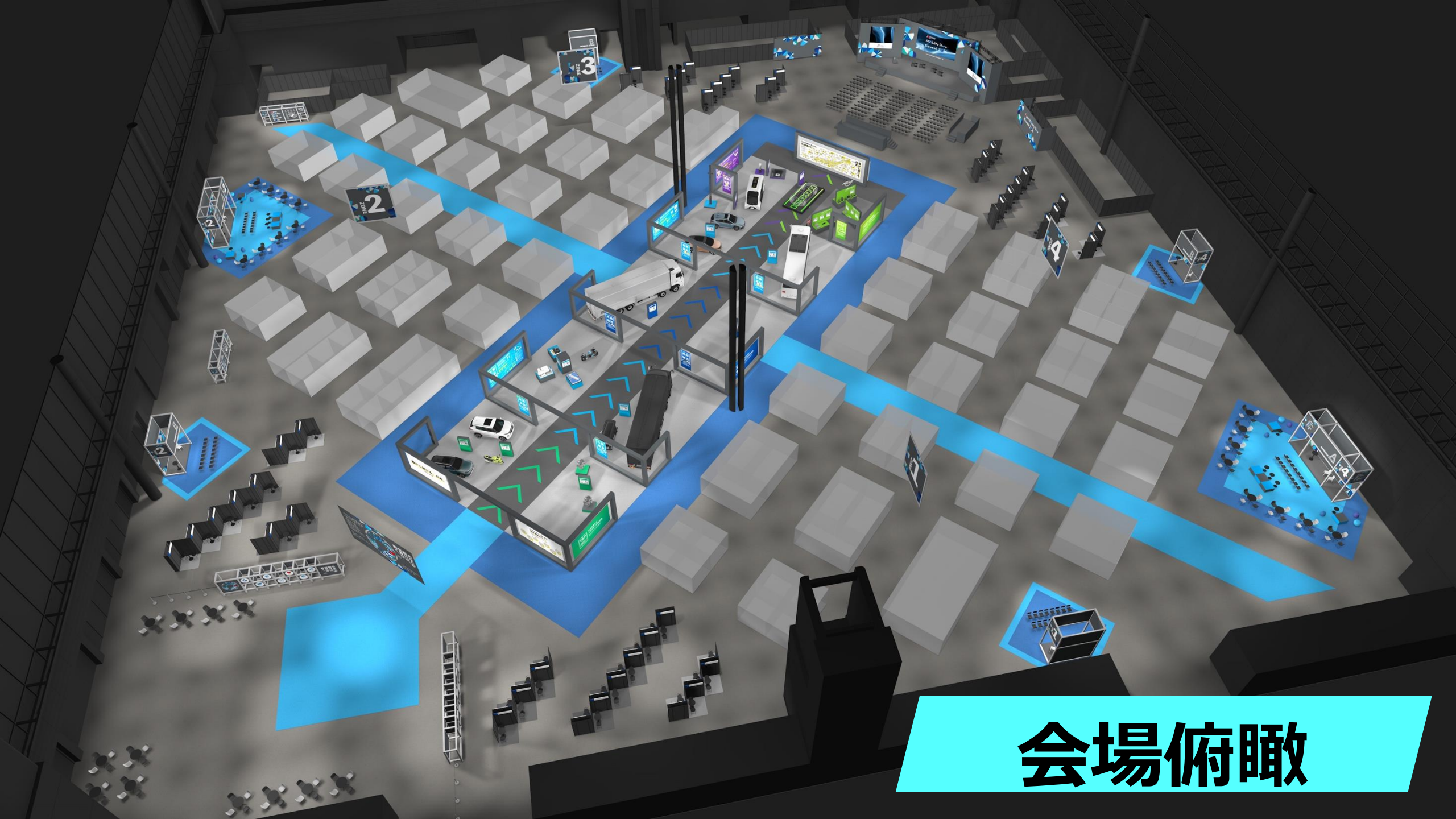
MOVE Economy

新たな価値と持続する
豊かさを循環させる挑戦



MOVE Society

都市や制度をアップデートし、
社会基盤を築く挑戦



会場俯瞰

Japan Mobility Show Bizweek 2026 主なコンテンツ



日本自動車工業会
会員会社による合同展示



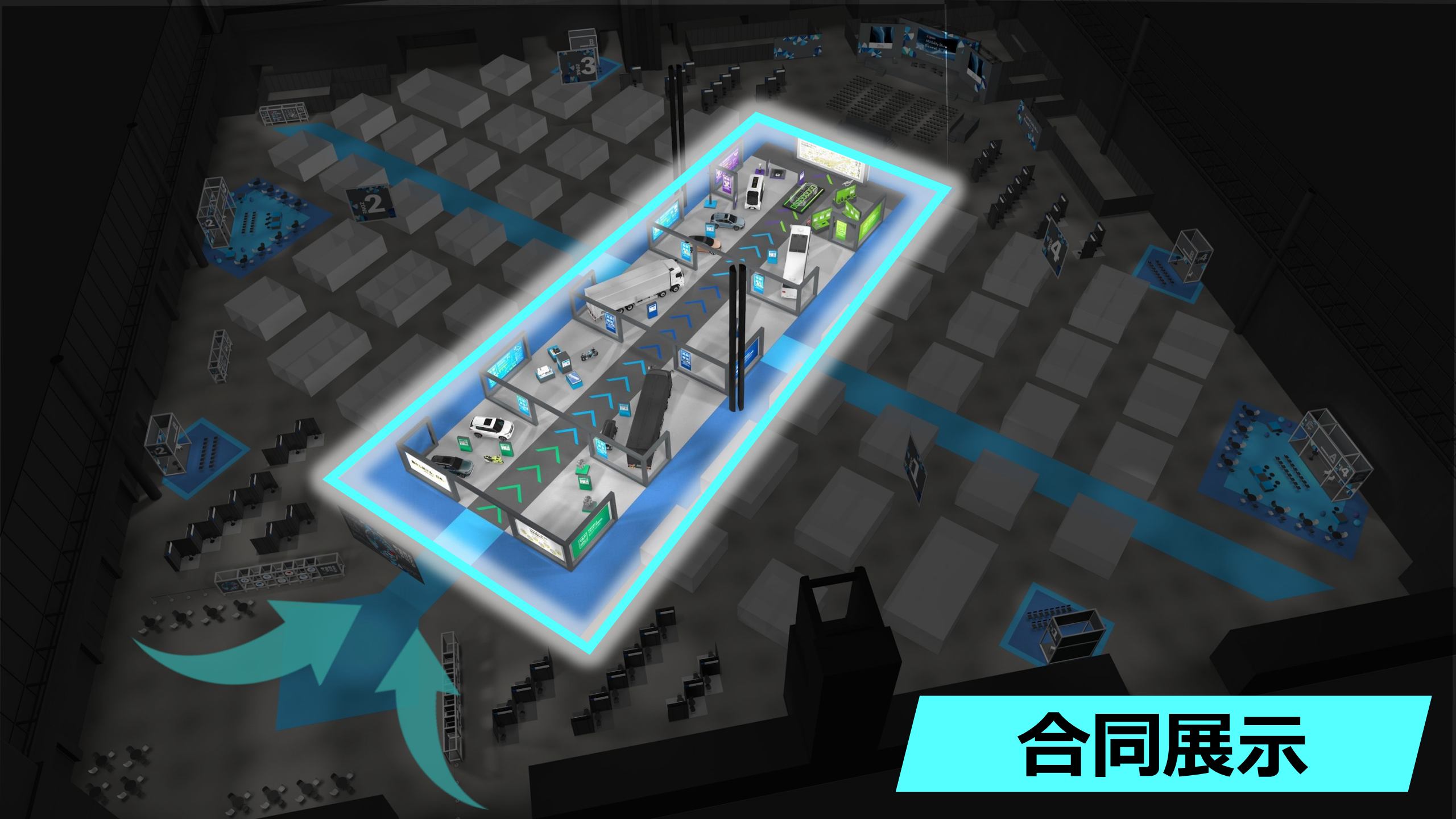
ブース展示



アクセラレーション
・共創推進プログラム



未来モビリティ会議



合同展示

-テーマ-

動かし続ける、日本。



自工会各社がオールハンスで
未来に向けた取り組みをご紹介します



未来に向けて産業の垣根を越えた共創を目指す。

未来は、一つの技術だけでは動かない。つながることで未来へ。

マルチ
Multi-Pathway
パスウェイ

選択肢を多様に。
「誰も取り残さない」。

水素
Hydrogen Adoption
普及

水素を「運び届け」、
「使える様に」。

共同
Joint Logistics
物流

手を取り合って届ける。
そして、止めない。

自動
Autonomous Driving
運転

事故死ゼロ・
自由な移動の実現。

走行中
無線
Dynamic Wireless Power Transfer
給電

クルマが変わり、道も変わる。
不安が少ない移動を。

サーキュラー
Circular Economy
エコノミー

日本らしさで、上手につくる。
大事につかう。資源が回る。

「クルマをつくる」から、「社会を動かす」へ。

ZONE 3

テクノロジーとともに、人がもっと人らしく。

2

ZONE 2

環境も経済も、ともに良い方へ。

ZONE 4

人もモノもデータも、すべてがシームレスに。

ZONE 1

滞らないシステムで、広がる安心

ブース展示

4つのZONEでブース展示

ZONE

1

**滞らないシステムで、
広がる安心**

【実現したい暮らし】

生産・物流が常に動きつづけ非常時も含めて経済が動き続ける社会へ
経済活動において制度がハードルにならない社会へ

ZONE

2

**環境も経済も、
ともに良い方へ。**

【実現したい暮らし】

環境対応ストレスゼロ、エネルギーが選択できる社会へ
資源輸入国から資源循環先進国へ

ZONE

3

**テクノロジーとともに、
人がもっと人らしく。**

【実現したい暮らし】

人間がやる仕事とAIやロボットがやる仕事に幸せな分担が生まれる社会へ
何歳になっても生き生きと自分らしく社会と関わりを持てる社会へ

ZONE

4

**人もモノもデータも、
すべてがシームレスに。**

【実現したい暮らし】

場所年齢を問わずあらゆる人が意のままに移動できる社会へ
あらゆる世の中の「動き」が一つにつながり摩擦なく暮らすことができる社会へ



出展者数

217社

スタートアップ／大学・研究機関

114社

事業会社

49社

コンソーシアム

20社
(5団体)

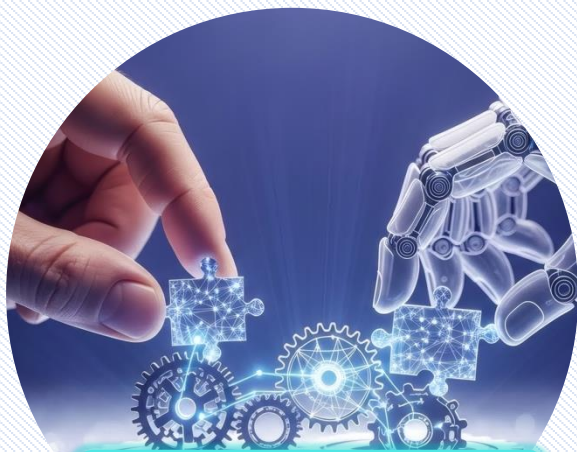
部工会

21社

自工会

13社

業界の枠を超え、さまざまなブースが出展



AI・ロボット



ヘルスケア



宇宙



エネルギー

コンソーシアム

共創の成果とプロセスを示しながら、次なる共創のきっかけに

Garraway 0 / F

Garraway 0 / F

STATION Ai株式会社

STATION Ai

一般社団法人鶴岡サイエンスパーク



Tsuruoka Science Park

成田国際空港株式会社



Narita Airport

Connecting Japan to the World

横浜未来機構

横浜未来機構

YOKOHAMA FUTURE ORGANIZATION

CEATEC AWARD 2026

モビリティイノベーション賞 最終審査対象者 10社

株式会社Seibii



株式会社Spectee



eMotion Fleet
株式会社



株式会社
オプティマインド



エバーブルー
テクノロジーズ株式会社



LIFEHUB
株式会社



株式会社ELEMEC



Virtual Motorsport
Lab Inc.



glafit株式会社



RIDE DESIGN



会場MAP

CEATEC会場との往来も可能で、これまで以上に新しい仲間と出会う機会を提供。
各ブースで自社が挑戦している「MOVE」を掲出して来場者にシーズやニーズを見える化。



MOVE Knowledge



MOVE Heart



MOVE People



MOVE Things



MOVE Information



MOVE Economy



MOVE Society

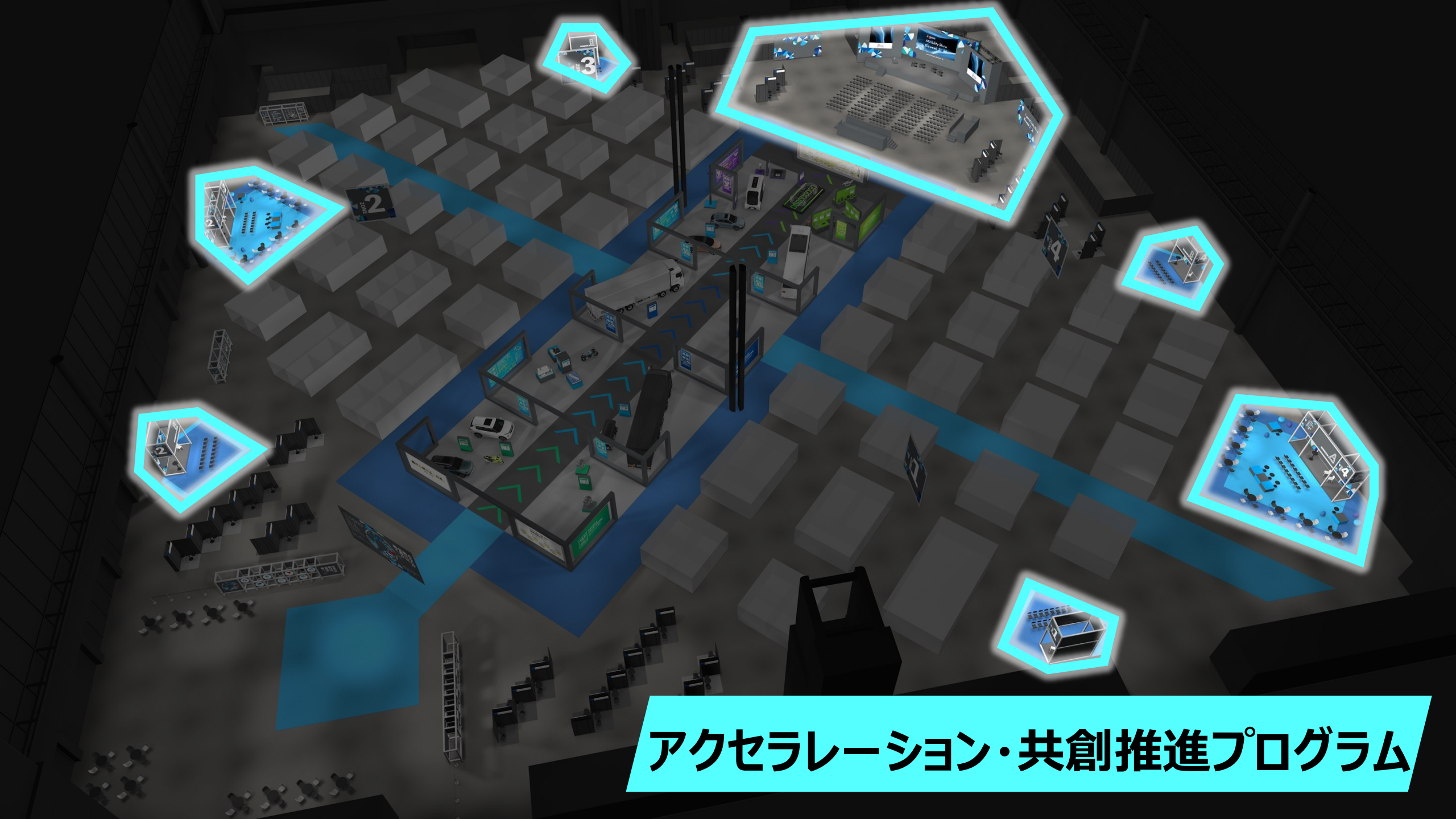
スタートアップ/大学・研究機関

事業会社

コンソーシアム

日本自動車部品工業会 会員企業

日本自動車工業会 会員企業

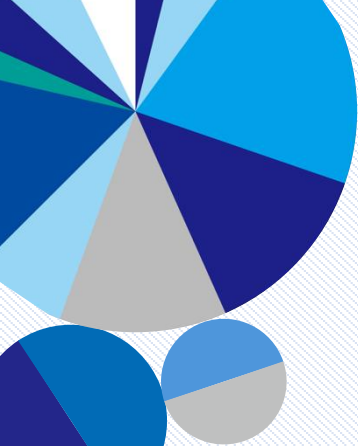


アクセラレーション・共創推進プログラム

主体的に学びや気づきを得る 参加型プログラム

supported by **PLUGANDPLAY**





開催期間の4日間で

Workshop 全6プログラム・12セッション

Input Session 16テーマ

Workshop

自社と業界の仲間を見つめ直し、自社の現在地や、
業界の仲間が抱える課題・現状を客観的に把握する

「実践型プログラム」

WHY 共創の必要性

HOW 次の一手

MAKE 出口戦略

Input Session

協業の糸口を見つけるために多様な業界の世界に触れ、
各領域の有識者から未来の可能性を探る

「知識共有型プログラム」

テーマ別（既存事業強化含む）

新領域

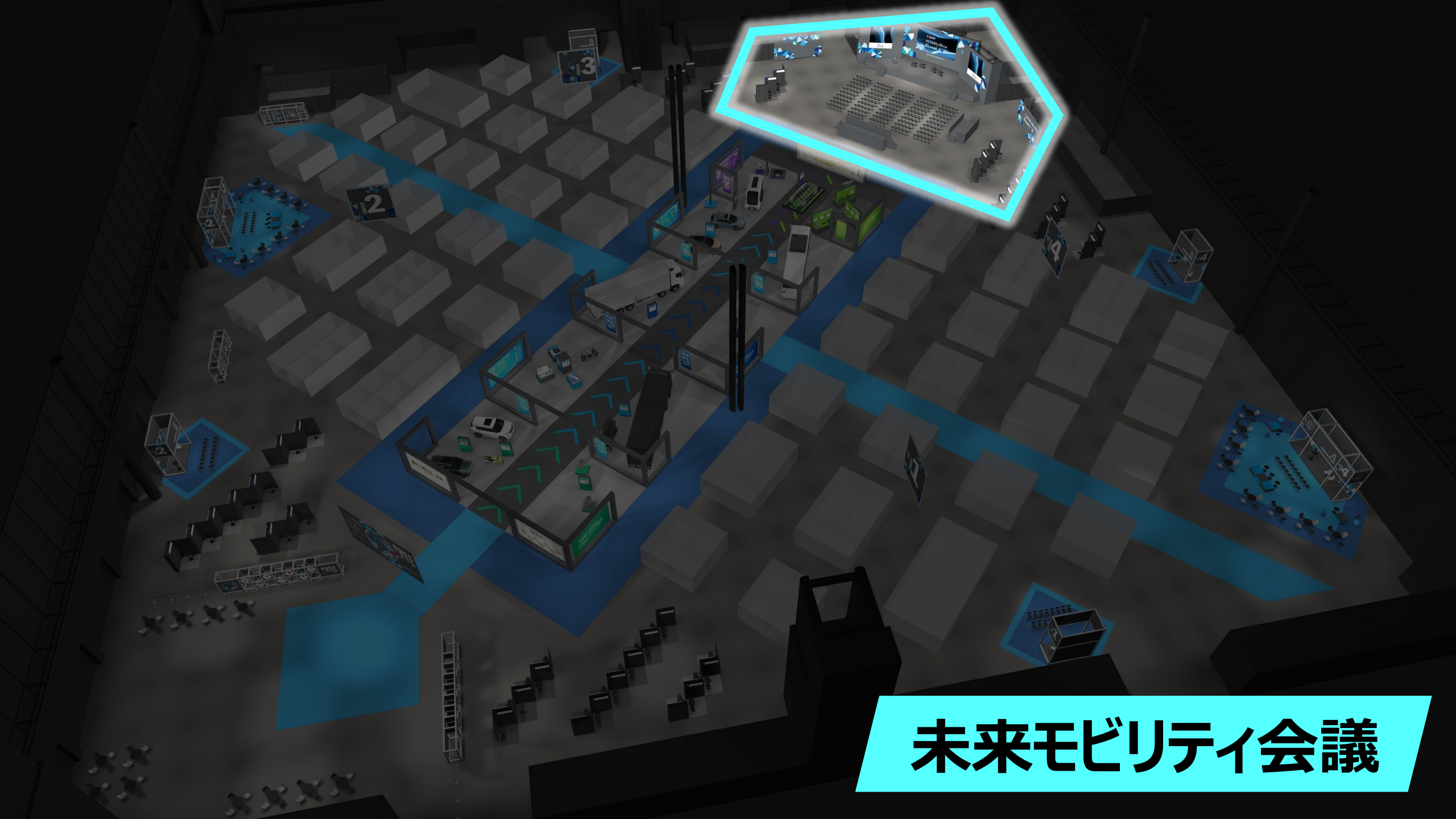
自社の「強み・課題・実現したいこと」を発信し、共創相手との接点を生み出す施策も

Reverse Pitch

事業会社が自らのニーズ・課題を公開し、
解決できるパートナーを募るプレゼンテーション

Short Pitch

3分間で自社のプロダクトや事業構想などの
魅力をアピールするプレゼンテーション



未来モビリティ会議

具体的な事例やアイデアをもとに、登壇者だけでなく来場者も巻き込んだ議論の場
産業の垣根を超えて多様な視点を交え、モビリティの未来を考える



10月13日(火) 11:00-12:00

タイトル：動かし続ける日本を、どのように創るか

世界で勝てる産業競争力と、大企業とスタートアップとの共創による競争力強化の道筋を議論



自動車工業会
会長
佐藤 恒治



自動車工業会
副会長
三部 敏宏



株式会社Mujin
CEO 兼 共同創業者
滝野 一征



燈株式会社
代表取締役社長 兼 CEO
野呂 侑希



PIVOT株式会社
代表取締役社長CEO
佐々木 紀彦

未来モビリティ会議 ビジネスセッション

10/13火 15:00 - 16:30

テクノロジーとともに人がもっと人らしく

AI・ロボティクスを、「人を置き換える技術」ではなく、
「人の可能性を広げる技術」として社会実装させるには



岡田 利久 尾形 哲也 イヴァン エスピノーサ

モデレーター
須黒 清華



10/14水 13:00 - 14:30

環境も経済も、ともに良い方へ

地域・用途ごとのエネルギーベストミックスを設計し、
脱炭素を生活者便益と産業競争力に変えるには



山崎 敦義 大場 紀章 毛籠 勝弘 岸浦 恵介

モデレーター
須黒 清華



10/15木 13:00 - 14:30

滞らないシステムで広がる安心

商用車・物流データ・自動運転管制をつなぎ、
平時も有事も止まらない物流/交通基盤をつくるには



村上 建治郎

加藤 真平

山口 真宏

サティヤカーム アーリヤ

伊藤 公一

モデレーター
須黒 清華



10/16金 13:00 - 14:30

人もモノもデータもすべてがシームレスに

安全な車両、小型モビリティ、二輪、運行データをつなぎ、
地域ごとに横展開できる交通の型をつくるには



齊藤 せつな

三輪富生

設楽 元文

大崎 篤

井上 雅宏

モデレーター
須黒 清華



その他 ステージセッション

10/14(水)11:00-12:00

企業・団体名

一般社団法人日本自動車工業会
コネクティッド部会

データが社会を動かす

～車両データで挑む、これからの社会課題解決～

【登壇者】

- ・小山田 哲也（一般社団法人日本自動車工業会/コネクティッド部会 部会長）
- ・福森 穰（一般社団法人日本自動車工業会/コネクティッド部会社会実装推進分科会 分科会長）
- ・竹本 毅（一般社団法人日本自動車工業会/コネクティッド部会PF間連携分科会 分科会長）
- ・桃田 建史（自動車ジャーナリスト/ファシリテーター）

10/14(水)15:30-16:30

企業・団体名

PwCコンサルティング合同会社

フィジカルAIが再創造するモビリティ開発・運用サイクル ー産業アーキテクチャからのアプローチー

【登壇者】

- ・細井 裕介（PwCコンサルティング合同会社スマートモビリティ総合研究所 IX-SBX New business CoE パートナー）
- ・阿部 健太郎（PwCコンサルティング合同会社Strategy&チーム）

10/15(木)10:30-11:30

企業・団体名

講談社BECK

東京モビリティ会議2026withベストカー

【登壇者】

- ・佐藤 恒治（一般社団法人 日本自動車工業会会長）
- ・寺崎 彰吾（株式会社 講談社BECK/ファシリテーター）

10/15(木)15:30-16:30

企業・団体名

一般社団法人 日本自動車工業会
次世代モビリティ政策部会

“モビリティビジョン2050”ダイアログ

～ビジョンから実装へ モビリティを通じた社会課題解決への挑戦～

【登壇者】

- ・木津 雅文（一般社団法人日本自動車工業会/次世代モビリティ政策部会 部会長）
- ・山下 浩之（一般社団法人日本自動車工業会/次世代モビリティ政策部会WG①リーダー）
- ・小澤 崇（一般社団法人日本自動車工業会/次世代モビリティ政策部会WG②リーダー）
- ・吉田 真一郎（一般社団法人日本自動車工業会/次世代モビリティ政策部会WG③リーダー）
- ・岡田 雅司（アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社プリンシパル/ファシリテーター）

10/16(金)11:00-12:00

企業・団体名

一般社団法人 日本自動車工業会
情報トラスト部会

改正個人情報保護法から考える、データ保護と利活用

【登壇者】

- ・竹澤 玲央（一般社団法人日本自動車工業会/次世代モビリティ委員会情報トラスト部会部会長）
- ・富重 亜紀子（本田技研工業株式会社）
- ・小林 慎太郎（株式会社 野村総合研究所 コンサルティング事業本部パートナー/ファシリテーター）

10/16(金)15:30-16:30

企業・団体名

PwCコンサルティング合同会社

中国サプライヤーを競争力に変えるグローバル開発

【登壇者】

- ・佐藤 涼太（PwCコンサルティング合同会社ディレクター）
- ・南保 賢（PwCコンサルティング合同会社マネージングディレクター/モデレーター）

CEATEC連携ステージ

HB-132

日本の未来社会に向けて

CEATEC
Innovation for All



2026.10.13 火 13:00~13:45

幕張メッセ 国際会議場2F コンベンションホールB (HB)

オンラインコミュニケーションツール

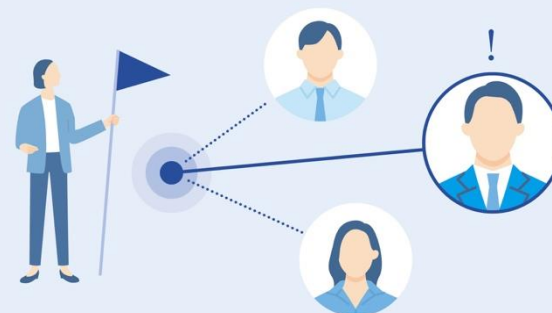
Meet-up Box

新機能を追加し、より強力に共創をサポート

オープンマッチング



課題公募型マッチング



レコメンド機能強化

Japan Mobility Show Bizweek 2026

会 期

10/13 火 14 水 15 木 16 金

開催時間

10:00 ~ 17:00

会 場

幕張メッセ

国際展示場 展示ホール2・3（〒261-8550 千葉県美浜区中瀬2-1）

入 場

無料（全来場者事前登録制）

入場にはオンラインでの登録が必要です。

主 催

一般社団法人日本自動車工業会（JAMA）

併催イベント

CEATEC 2026



プレス登録のご案内

ご入場前に幕張メッセ中央エントランスに設置するプレス登録カウンターにて、プレス登録をお願いいたします。
事前登録制ではございませんので、当日お名刺を2枚頂戴したうえで、その場でプレス証を発行させていただきます。

プレスセンター

開設時間 10月13日（火）～10月16日（金）9：30～18：00
※10月16日（金）のみ 17：00終了

開設場所 幕張メッセ ホール4

設備・サービス ワークスペース
ケータリングサービス
クロークサービス
資料コーナー

※ロッカーは数に限りがありますのでご注意ください

